



11

A

文字式の利用

氏
名

組

番

得

点

50

1 〈文字式の表す数量〉 次の問いに答えなさい。

- (1) 十の位が a ，一の位が b である 2 けたの整数を式で表しなさい。
- (2) n が整数のとき， $11n$ はどんな数を表していますか。

1 (各 3 点 × 2)

(1)	
(2)	

2 〈等式〉 次の数量の間の関係を等式で表しなさい。

- (1) ある数 a の 3 倍に 4 を加えた数は，もとの数 a を 5 倍した数に等しい。
- (2) 80 本のジュースを 12 人に x 本ずつ分けたら y 本余った。
- (3) a g の 9 % の重さは b g である。
- (4) 片道 8 km の道のりを，行きは時速 a km で，帰りは時速 b km で歩いて往復すると，全部で 5 時間かった。

2 (各 5 点 × 4)

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	

3 〈不等式〉 次の数量の間の関係を不等式で表しなさい。

- (1) x を 6 倍した数は， y から 8 をひいた数より小さい。
- (2) 1 個 m 円のパン 2 個と 1 本 n 円の牛乳 3 本を買うときの代金の合計は 500 円以上である。
- (3) 長さ a m のロープから長さ b m のロープを 5 本切り取ったが，まだ 3 m より多く残っている。
- (4) 定価 p 円の品物が売れなかったので，定価の 1 割引きの売り値をつけたら，2000 円以下になった。

3 (各 5 点 × 4)

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	

〈重要用語と公式〉

(各 1 点 × 4)

- ・数量の間の関係を，等号を使って表した式を〔① 〕という。
- ・数量の間の関係を，不等号を使って表した式を〔② 〕という。
- ・これらの式で，等号や不等号の左側の式を〔③ 〕，右側の式を〔④ 〕といい，これらを合わせて両辺という。



11

B

文字式の利用

氏
名

組

番

得

点

50

1 ある商店では、1 個 a 円のプリンと 1 個 b 円のゼリーを売っている。このとき、次の式はどんなことを表していますか。

(1) $a+b>300$

(2) $a=b+20$

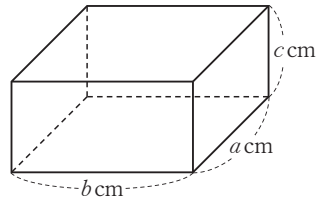
1 (各10点×2)

(1) 左に書きなさい。

(2) 左に書きなさい。

2 右の図のような直方体がある。このとき、次の式はどんなことを表していますか。

(1) $abc<200$



(2) $4a+4b+4c=72$

2 (各10点×2)

(1) 左に書きなさい。

(2) 左に書きなさい。

3 n が整数のとき、次のア～オの式の中で、いつでも奇数になるとは限らないものをすべて選び、記号で答えなさい。

ア $2n+1$

イ $3n+1$

ウ $4n+3$

エ $7n+5$

オ $8n+7$

3 (10点)

--